

福島工業株式会社

証券コード:6420

FINE!

株主・投資家の皆さまへ

第67期中間報告書

2017年4月1日～2017年9月30日

Fukushima 

フレッシュ・バリューをあなたとともに

トップメッセージ



企業理念

環境・安全・安心をテーマに「幸せ創造企業」を目指します。

第1項 生活者の幸せ

わたしたちは、環境・安全・安心をテーマに、お客様と協働し、生活者の「幸せ」に寄与することを基本使命とします。

第2項 お客様の幸せ

わたしたちは、独自の技術とシステムにより、フードビジネスに新しい価値を創造し、お客様の「幸せ」に貢献することを基本使命とします。

第3項 社員の幸せ

わたしたちは、自己責任能力を高め、自身と社業の成長を通じて、物心両面の「幸せ」を追求することを基本使命とします。

第4項 株主・お取引先の幸せ

わたしたちは、将来への目標を共有し、常に業績向上に努め株主やお取引先に「幸せ」を提供することを基本使命とします。

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第67期(平成30年3月期)中間の事業活動の概況を、ご報告申し上げます。

株主の皆様には、引き続きご支援、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 **福島 裕**

―上半期の業績について―

当上半期におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境に改善が見られ回復基調が続くものの、不安定な国際情勢により先行き不透明な状況となりました。

当企業集団を取り巻く環境といたしましては、外食産業では、深刻な人材不足による人件費や食材費の高騰など厳しい状況が続きましたが、ファーストフードを始め客単価の上昇により既存店舗や新規店舗全てを含めた全店舗の売上が12か月連続で前年を上回るなど、総じて好調に推移しました。流通業界では、天候不順による消費低迷に加え、パートやアルバイトの採用難が深刻になるなど厳しい状況が続きました。また、スーパーやコンビニの新規出店が鈍化する中、ドラッグストアの新規出店が堅調に推移するなど業態間の競争はますます激しくなりました。

そのような経済環境の中、冷凍冷蔵庫販売では、特定ユーザー向けの製品開発を強化した事及びインバウンド需要を背景に飲食店向けの売上が増加した事により汎用業務用冷凍冷蔵庫の売上が増加いたしました。また、大量調理向けに食品を急速冷却する大型プラスチックラヤーの販売が、給食センター及びセントラルキッチン並びに食品工場向けに増加したことから、冷凍冷蔵庫販売の売上高は前年比12.9%増となりました。

冷凍冷蔵ショーケース販売では、コンビニの統合による改装投資及びドラッグストアの新規出店などが増加した事から前年比2.7%増となりました。また、新開発のツイン冷却器と独自の新冷却制御により、更なる省エネと店舗営業中の温度上昇を無くした新型高鮮度ショーケース「Send-you Fresh」を発売いたしました。

大型食品加工機械販売では、食品工場の大型案件が増加したことや自然冷媒を用いたトンネルフリーザーの販売が伸びたこと、さらに食品工場の統合や自動化における設備投資需要が増加した事からトンネルフリーザーの販売が堅調に推移し売上高は前年比61.7%増となりました。

サービス販売では、空梅雨による猛暑日の増加やコンビニなどの保守契約の売上が増加した事により、売上高は前年比14.5%増となりました。

以上の事から、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比10.2%の増収、営業利益は前年同四半期比6.5%の増益、経常利益は前年同四半期比14.7%の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比1.7%の減益となりました。

―今後の見通し―

当企業集団を取り巻く環境は、深刻な人手不足が様々な業態に幅広く影響しており、プロセス

センターや大型食品工場といった大型案件への設備投資が増加しております。そのような環境の中、トンネルフリーザーなどの大型食品加工機械の需要が伸びており、過去最高の売上高を更新した前年を上回る見込みです。また、主要製品であるショーケース事業では、コンビニにおけるシェアアップ、ドラッグストアの新規受注を取り込み売上増大に取り組んでまいります。さらに冷凍冷蔵庫事業においては、インバウンド需要を背景に外食需要が伸びており、出店意欲旺盛な顧客に寄り添い、売上拡大を図ってまいります。

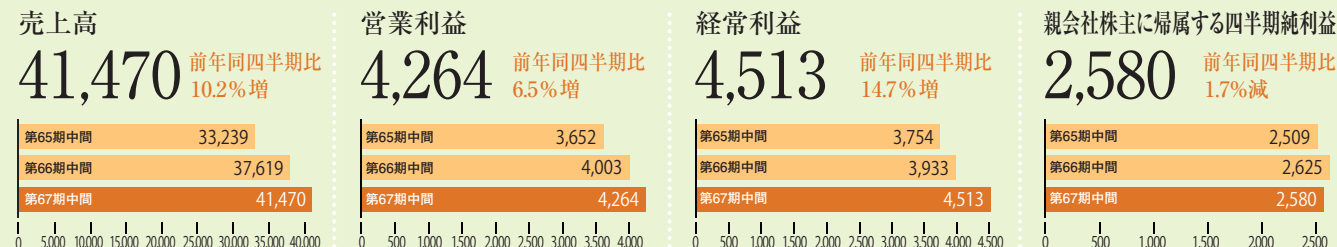
今後の課題といたしましては、更なる省エネと鮮度保持を実現した「Send-you Fresh」の提案を推し進め、省エネNo.1を実現し他社との差別化を図ります。また、メンテナンス人員の増強をさらに推し進めメンテナンス体制を強化し、お客様の要望にお応えしてまいります。

さらに、エンジニアリング事業とグループ各社の力を結集し6次産業ビジネスにも注力してまいります。

今後も当社の技術力を更に発展させ、当社の製品を通じ食の安全・安心をお届けし、社会に貢献してまいります。

株主の皆様には今後ともなお一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

第67期中間連結決算 (単位:百万円)



特集 1

上海の南京西路駅近くに完成。



シティースーパー^{シン イエ タイ グウ ホイ} 兴业太古汇店様の オープンをフクシマがサポート。

上海に総面積約4,000㎡の高級スーパーが誕生。施工の一部をフクシマの海外グループ会社「福久島貿易」が担当しました。食材が豊富に揃うだけでなく、肉・海鮮・寿司・ワイン・日本酒などがその場で味わえるイートインコーナーも充実しています。今回は、フクシマの海外導入事例をご紹介します。



シティースーパー シン イエ タイ グウ ホイ 兴业太古汇店

所在地:上海
売場面積:約4,000㎡
開店日:2017年7月28日

フクシマの技術を上海へ。
海外のお客様にも喜ばれる売場づくりを実現。

青果・精肉・鮮魚などに対応した 幅広い冷凍冷蔵機器を納品。

シティースーパー^{シン イエ タイ グウ ホイ} 兴业太古汇店様は、多種多様な食材を取り扱う高級スーパーです。青果・果物コーナーの壁面ケースや、鮮魚コーナーの冷凍魚及び多段ケース、日配コーナーの多段ケース及びSGC、ハム・チーズコーナーのセミ多段ケースは、二商福島製を採用いただきました。

また精肉コーナーには、二商福島製対面クローズケースを設置。棚の奥にも照明を取り付けることで庫内が明るくなり、お客様にも好評でした。さらに対面売り場には、イタリア製の輸入品である熟成肉用の冷蔵庫を設置しました。



文化の違いを乗り越え、 より良いパートナーへ。

今回は、シティースーパー様のご意向により、色々と分離発注となりました。文化の違いですが、仕事に対する考え方が大きく異なるため苦労することもありました。しかし、最終的には冷ケース40台、プレハブ庫13室、作業場空調4室などの施工を担当させていただくことができました。

また上海のシティースーパー様に二商福島製ケースをご採用いただけたことで、上海4店舗中3店舗で当社製品が納入されております。フクシマではこれからも、日本はもちろん海外のお客様のニーズにも応えるため、日々邁進してまいります。

自動洗浄機能付きブラストチラーが 2017年度 グッドデザイン賞を受賞。

グッドデザイン審査委員の評価

機器外観上の大きな訴求点は業務用冷却機器には必ず存在する機械部給気口の開口をルーバーやパンチング穴を使わずに横方向スリットで処理した事でこれは内蔵機械部を隠して同時にたまったホコリなども目立たなくし清掃性を良くしている。外装素材でもシンプルな形状のクリアコーティング処理のSUS扉や本体、フラットに配置された操作パネルによる清掃性の向上と機器の衛生感を実現した点などが評価された。他の冷却機器への今後の展開が期待される。

「グッドデザイン賞」とは？

「グッドデザイン賞」とは、1957年に通商産業省（現経済産業省）によって創設された「グッドデザイン商品選定制度」を継承し、1998年より公益財団法人日本デザイン振興会が主催する、総合的なデザインの評価・推奨制度です。「グッドデザイン賞」の受賞シンボルである「Gマーク」は、すぐれたデザインを示す象徴として、広く一般に親しまれています。



GOOD
DESIGN
AWARD
2017

担当者インタビュー

開発本部 岡山開発一部 開発二課 岡本 泰明 岸本 和也

ブラストチラーの急速冷却で 計画的・効率的な調理が可能に。

ブラストチラーは加熱調理品の粗熱取りや急速冷却・凍結を行う冷却加工機です。ホテルパン1/1を12枚収容でき、主にホテルや学校、病院や介護施設などの大量調理施設に導入いただいています。加熱調理品を急速冷却することで、菌の増殖が抑制され安全性がアップし、さらに熱による食品の劣化が抑えられ料理のおいしさ・品質をキープできます。

しかし、ブラストチラーは夜間など使用しない時には電源を切り、常温で待機します。この時、庫内に食品の残りがすなどがあると雑菌が繁殖してしまうため、使用後には庫内清掃を行わなければいけません。この清掃作業がユーザーにとって負担となっていました。そこで、日々の



清掃の手間を省くため自動洗浄機能を搭載しました。ワンタッチ操作で、庫内を洗浄・すすぎ・乾燥まで行い、より衛生的に使用できます。ブラストチラーの自動洗浄機能は、当社が初めて開発・量産化を行いました。清掃の作業時間が約1/6（30分→5分）になるため、お客様から従来品と比べて圧倒的に楽になったとのご感想を多くいただいています。

細部まで清掃性にこだわり、 お客様の負担を減らしました。

自動洗浄機能の付加による庫内清掃作業の改善だけでなく、製品外観についてもフラット基調による凹凸の削減や外装コーティング材の採用など、細部まで清掃性にこだわり、様々な工夫を行いました。また機械室パネルの給気口は横方向のスリットで構成し、スッキリしたデザインも追求。操作パネルの表示部はどの角度から見ても運転状態がわかるように視野角の広い蛍光表示管を採用し、高級感を演出しています。開発をする上で最も重視したのは「カンタン操作でいつも清潔に使える機器」であること、さらには安心・安全にご使用いただけることです。

今後は、より大型の20枚収容タイプや40枚収容タイプへ展開するため、研究・開発を進めています。大型タイプのブラストチラーに自動洗浄機能を付加することで、入院患者に食事を提供する病院厨房や学校給食・コンビニ弁当などを作るセントラルキッチンといった大量調理施設での人手不足の改善に貢献していきます。

グッドデザイン賞を受賞したことで、社内はもちろん一般の方からも多くの称賛の言葉をいただきました。この開発にあたって、私たちが追求してきた開発コンセプトを評価いただき、とても光栄に思います。

トピックス~NEWS~

新製品 新冷却制御プログラムを搭載した「Send-you Fresh」を発売

新登場の高鮮度オープンショーケース「Send-you Fresh」は、ツイン冷却器+当社独自の冷却制御プログラムによる生鮮食品の鮮度保持を追求。冷却持続性が大幅に向上し、店舗営業中に温度が上昇しないため、商品パッケージや庫内ミラーが曇りません。さらに従来機種に比べて日中の消費電力量が約5%ダウンし、省エネです。



NWX-86VSKM4SER

新製品 シビアな温度管理ができる薬用保冷库 大容量タイプ

多様な生ワクチンの保管や、厳密な温度管理が必要な医薬品の保管に最適な薬用保冷库に、1020Lの大容量タイプが登場しました。高精度モードを追加し、これまで以上にシビアな温度管理が可能となりました。300Lタイプと500Lタイプもラインナップしております。



FMS-1004G

新製品 ジャストサイズで使いやすいホテルパン用ヨコ型冷蔵庫

ホテル・レストランなどで使用する1/1ホテルパンが、そのまま縦差しで入るヨコ型冷蔵庫です。奥行660mmタイプなので、奥行750mmタイプの製品よりも厨房内のスペースを有効活用できます。外食産業や給食業、食品工場などにオススメです。



YRN-160RMPA

展示会 食の技術が集結! FOOMA JAPAN 2017 国際食品工業展に出展しました

2017年6月13日(火)~6月16日(金) 東京ビッグサイト

「食の技術が拓く、ゆたかな未来」を提案する展示会。今回は「フクシマグループの最新技術で工場作りを丸ごとお手伝い」をテーマに、高橋工業のトンネルフリーザーやプレハブ解凍庫などを展示。グループ全体で、述べ2,800名のお客様にお越しいただきました。



展示会 大量調理をテーマにした展示会 フードシステムソリューション 2017に出展

2017年9月13日(水)~9月15日(金) 東京ビッグサイト

学校給食や病院、惣菜工場など大量調理向け『食』の専門展示会。今回は自動洗浄機付きプラスチックラレーやハーフキューブ製氷機、BCP対応の冷蔵庫などを出展。9月13日(水)には当社も協賛している嚙下食メニューのコンテストが開催されました。



展示会 4年に一度の食のイベント '17食博覧会・大阪 日本の祭り 日本の味比べ

2017年4月28日(金)~5月7日(日) インテックス大阪

フクシマ製品のクイズラリーやシールラリーを開催。子供たちには冷やす事の大切さや冷蔵庫の仕組みについて紙芝居を通して知ってもらい、さらに「ヒエヒエマーチ」や「ヨーヒエル音頭」といった当社オリジナルソングに合わせてフクッピーと一緒にダンスで盛り上がりました。述べ1,000人以上の方にご来場いただきました。



フクシマ実業団女子テニス部が 1部リーグ昇格!!

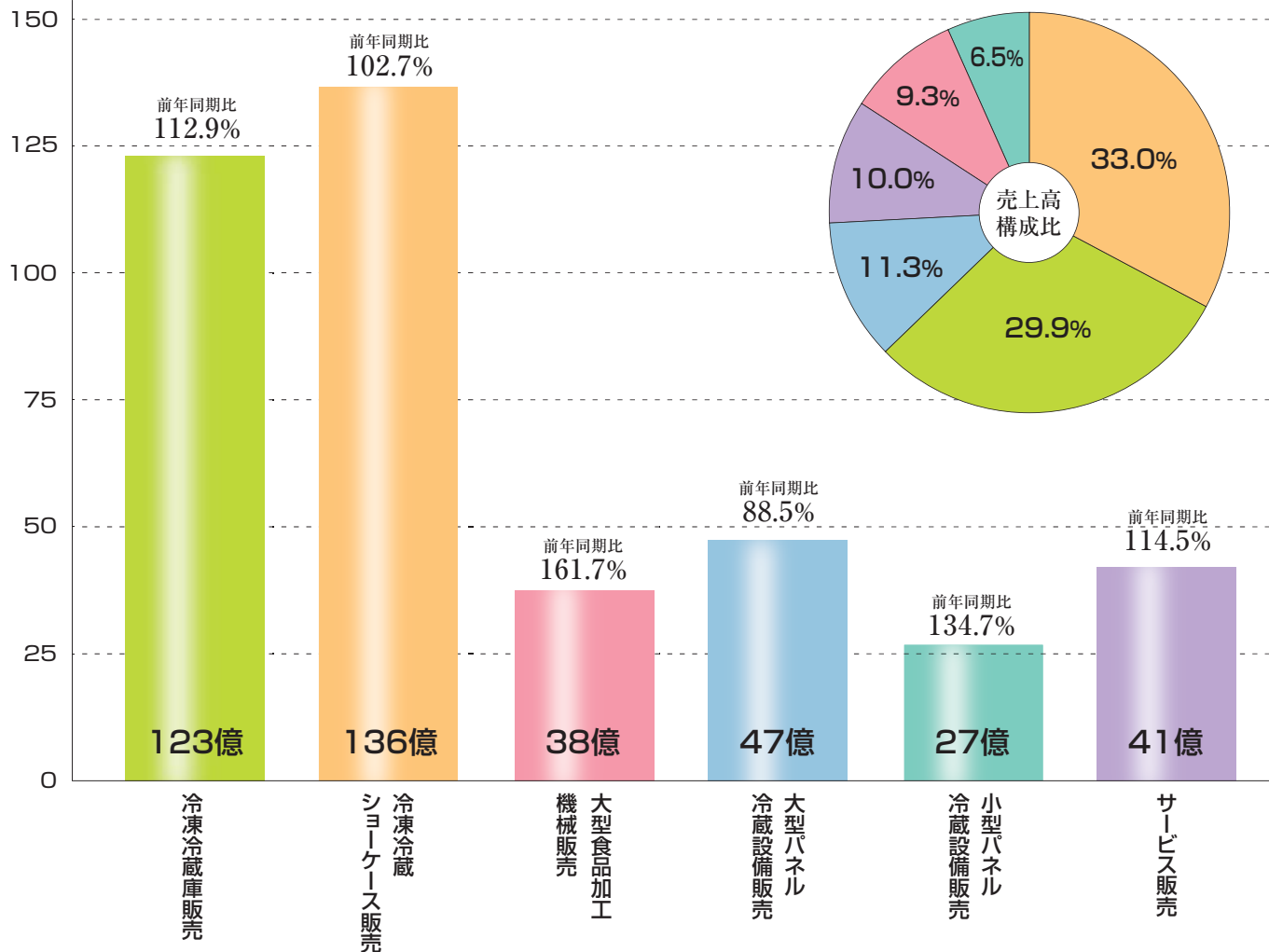
フクシマの実業団女子テニス部が、東京実業団テニスリーグ2部で優勝。これからも、さらなる活躍を目指します。



事業別売上高



(単位:億円)



- 汎用業務用冷凍冷蔵庫
- 製水機
- 玄米保冷庫
- メディカル機器
- プラスチックラー
- 厨房設備工事

- オープンショーケース
- リーチインショーケース
- RO水機器
- ショーケース設備工事

- トンネルフリーザー
- 食品工場の自動化設備

- 大型パネル設備工事
- 大型プレハブパネル

- 小型パネル設備工事
- 小型プレハブパネル

- 冷凍冷蔵庫
- 冷凍冷蔵ショーケース
- トンネルフリーザーのメンテナンス

連結財務諸表



連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日現在)	当第2四半期 連結会計期間 (平成29年9月30日現在)
資産の部		
流動資産	53,529,280	58,648,553
固定資産	20,689,230	22,219,610
有形固定資産	11,481,811	11,735,147
無形固定資産	220,170	229,542
投資その他の資産	8,987,248	10,254,920
資産合計	74,218,510	80,868,163
負債の部		
流動負債	29,409,810	32,738,668
固定負債	2,647,794	3,195,829
負債合計	32,057,605	35,934,497
純資産の部		
株主資本	38,977,203	40,856,257
資本金	2,760,192	2,760,192
資本剰余金	3,168,379	3,168,379
利益剰余金	36,260,825	38,140,091
自己株式	△3,212,194	△3,212,407
その他の包括利益累計額	3,173,198	4,044,197
その他有価証券評価差額金	3,259,400	4,060,471
為替換算調整勘定	68,104	63,345
退職給付に係る調整累計額	△154,306	△79,620
非支配株主持分	10,503	33,211
純資産合計	42,160,905	44,933,665
負債純資産合計	74,218,510	80,868,163

↑Point.1

連結損益計算書

(単位:千円)

	前第2四半期 連結累計期間 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)	当第2四半期 連結累計期間 (平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで)
売上高	37,619,255	41,470,467
売上原価	27,717,075	30,751,808
売上総利益	9,902,180	10,718,659
販売費及び一般管理費	5,898,712	6,453,919
営業利益	4,003,467	4,264,739
営業外収益	195,951	280,680
営業外費用	265,521	32,418
経常利益	3,933,896	4,513,000
税金等調整前四半期純利益	3,933,896	4,077,852
法人税、住民税及び事業税	1,414,691	1,653,282
法人税等調整額	△112,638	△148,229
法人税等合計	1,302,052	1,505,052
非支配株主に帰属する四半期純利益又は四半期純損失	6,264	△7,761
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,625,580	2,580,560

↑Point.2

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期 連結累計期間 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)	当第2四半期 連結累計期間 (平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	599,117	4,538,803
投資活動による キャッシュ・フロー	△212,030	△204,031
財務活動による キャッシュ・フロー	△831,470	△830,203
現金及び 現金同等物に係る換算差額	△301,907	△9,325
現金及び 現金同等物の増減額	△746,291	3,495,242
現金及び 現金同等物の期首残高	20,381,498	24,910,742
現金及び 現金同等物の四半期末残高	19,635,207	28,405,984

↑Point.3

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

Point.1

現金及び預金並びに仕掛品が増加したことによる流動資産の51億1千9百万円増加と、投資その他の資産「その他」に含まれる投資有価証券が増加したことによる固定資産の15億3千万円増加により、資産合計66億4千9百万円の増加となりました。

Point.2

食品工場等の大型案件が増加したことやトンネルフリーザーの販売が伸びたこと、並びにコンビニや厨房向けの小型プレハブ冷蔵庫の売上が増加したことなどにより、昨年同時期に比べ38億5千1百万円の増加となりました。

Point.3

税金等調整前四半期純利益を40億7千7百万円計上し、主に投資活動及び財務活動に資金を使用した結果、前連結会計年度末に比べ34億9千5百万円増加し、284億5百万円となりました。

Information

会社概要

商号	福島工業株式会社
本社	〒555-0012 大阪府大阪市西淀川区御幣島3-16-11
設立	昭和26年12月8日
資本金	27億6千万円
従業員数	連結:1,690名 単体:1,277名(準社員除く) 2017年3月現在

ネットワーク

支社	東日本(東京)、中部(名古屋)、西日本(福岡)
支店	北海道(札幌)、東北(仙台)、関東(さいたま)、千葉、横浜、信越(新潟)、静甲(静岡)、北陸(金沢)、関西(大阪)、京都、阪和(南大阪)、神戸、岡山、広島、四国(高松)、東九州(大分)、西南九州(長崎)、沖縄
営業所	旭川、函館、帯広、青森、盛岡、秋田、郡山、山形、水沢、宇都宮、高崎、水戸、つくば、船橋、西東京、厚木、長野、松本、甲府、沼津、浜松、豊橋、三重、岐阜、富山、福井、滋賀、北近畿、奈良、和歌山、西宮、姫路、鳥取、松江、福山、山口、徳島、松山、高知、北九州、久留米、佐賀、宮崎、延岡、佐世保、熊本、鹿児島、石垣、宮古島
サービスセンター	関東(西船橋)、関西(大阪)
工場	滋賀(水口)、岡山
グループ会社	国内:高橋工業株式会社、フクシマトレーディング株式会社、FSP株式会社、株式会社省研 海外:香港、台湾、シンガポール、上海、マレーシア、北京、タイ、ベトナム、インドネシア、フィリピン、カンボジア、ミャンマー 海外工場:北京合弁工場、タイ工場

役員

代表取締役社長	福島 裕	取締役	藤川 隆夫
取締役副社長	福島 亮	取締役	吉年 慶一
専務取締役	福島 豪	監査役	竹内 博史
常務取締役	片山 充	監査役	濱 政夫
常務取締役	長尾 健二	監査役	西井 弘明
取締役	水谷 浩三		
取締役	日野 達雄		

株式のご案内

決算日	3月31日
定時株主総会	毎年6月下旬に開催
配当金受領 株主確定日	3月31日 なお、中間配当を実施する場合の確定日は9月30日
上場取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告掲載方法	当社の公告はホームページ http://www.fukusima.co.jp/ir/advertise.html に掲載いたします。
株主名簿管理人および 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理 事務取扱場所 (郵便物送付先)	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031

最新情報、サポート情報、デジタルカタログ等、様々なコンテンツが充実。
福島工業のホームページを、ぜひご覧ください！
<http://www.fukusima.co.jp/>

